

令和2年度 学校教育課 主たる事業（実績）

1. 次代の親の育成について

(1) キャリア教育の推進

○生徒一人ひとりが豊かな職業観・勤労観や主体的に進路を選択する能力などの「生きる力」を身につけるための取り組みを行いました。

※新型コロナウイルス感染症対策に伴う年間カリキュラムの再編・見直しにより、事業所を訪問する「職場体験学習」は見送りました。

2. 学校教育環境の整備について

(1) 授業研究指定校事業の実施

○学習指導要領の趣旨に則った「学び」を実現するために、教職員一人ひとりが質の高い教育を実現できるよう、授業力向上の視点に立った授業研究の取組（2か年事業）を実施しました。

▷指定校：神明小学校・文岡中学校（2年目）
東海小学校・大王中学校（1年目）

(2) 学校ICT環境の整備

○学校ICT環境の充実を図るため、学習用タブレット端末を児童生徒1人1台となるよう拡充しました（教職員分も追加整備しました）。

▷タブレット端末整備台数：2,511台（令和元年度以前分477台と合わせて2,988台）

○各小中学校のネットワーク環境も強化しました。

(3) 学校防災学習事業の実施

○下記学校を指定校として、防災教育の充実に取り組みました。

▷指定校：磯部小学校・磯部中学校・大王中学校

○南海トラフ地震や様々な災害に対応する力を身につける防災学習の経費への補助を行いました。

(4) 学校支援地域本部推進事業（子ども未来教室）の実施

○子どもの学びを保障するため、下記校区で子ども未来教室を継続実施し、学習習慣の確立と基礎学力の定着に努めました。

▷志摩小学校区：しま子ども未来教室

○週1回・水曜日（年度中21回）、志摩文化会館で実施。

○参加者数：7人（小学3年・4人、小学4年・2人、
小学5年・1人）

▷大王中学校区：大王子ども未来教室

○週1回・水曜日（年度中26回）、大王小学校で実施。

○参加者数：9人（小学3年・1人、小学5年・7人、
中学3年・1人）

○他校区での新規実施について、検討・調整しました。

令和3年度 学校教育課 主たる事業（計画）

1. 次代の親の育成について

(1) キャリア教育の推進

- 新型コロナウイルス感染症対策として、各事業所における「職場体験学習」は見送ります。
- 各中学校において講師を招いての学習を実施し、「働く人との出会い」の学習等から、生徒一人ひとりが、より豊かな職業観・勤労観や主体的に進路を選択する能力を身につけ、将来、自立した社会人として、人生設計し、「生きる力」を育てるための取り組みを行います。

2. 学校教育環境の整備について

(1) 授業研究指定校事業の実施

- 学習指導要領の趣旨に則った「学び」を実現するために、教職員一人ひとりが質の高い教育を実現できるよう、授業力向上の視点に立った授業研究の取組（2か年事業）を行います。昨年度指定の2校（2年目）に加え、今年度指定の2校が1年目の取組を展開します。
 - ▷指定校：東海小学校・大王中学校（2年目）
 - 浜島小学校・浜島中学校（1年目）

(2) 学校ICT環境の整備

- 各小中学校のネットワーク環境の安定稼働を維持します。
- タブレット端末を家庭学習でも活用するにあたり、ネットワーク環境未整備の家庭へモバイル通信機器の貸出を予定しています。

(3) 学校防災学習事業の実施

- 教職員を対象とした防災教育研修会を実施するとともに、指定校はじめ各小中学校での防災教育の充実を図ります。
 - ▷指定校：浜島小学校・浜島中学校・志摩小学校・志摩中学校
- 南海トラフ地震や様々な災害に対応する力を身につける防災学習等の経費への補助を行います。

(4) 地域と学校の連携・協働体制構築事業（子ども未来教室）の実施

- 子どもの学びを保障するため、下記校区で子ども未来教室を継続実施し、学習習慣の確立と基礎学力の定着をめざします。
 - ▷志摩小学校区：しま子ども未来教室
 - ▷大王中学校区：大王子ども未来教室
- 他校区での新規実施について、調整を進めます。